

ソン・フレール ー兄との約束ー (2003)

SON FRERE
HIS BROTHER

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 フランス

色彩 Color

時間 90分

初公開日 2005/02/12

公開情報 クレストインターナショナル＝ムヴィオラ

映倫 R-15

【キャッチコピー】

もう一度、
僕は生きる。

【解説】

「王妃マルゴ」「インティマシー／親密」のパトリス・シェロー監督が、ある兄弟を主人公に人間の死と再生を見つめたヒューマン・ドラマ。長らく疎遠だった兄弟が、兄の病気をきっかけに再会、ゆっくりと近づいてくる死を前に、少しずつ変化していく2人の関係を静かに繊細に描く。2003年のベルリン国際映画祭で銀熊賞（監督賞）を受賞。主演のブルーノ・トデシーニは12キロもの減量で病気の兄役をみごとに演じきり高い評価を受けた。

ブルターニュの海辺で穏やかに海を眺め、子ども時代の思い出を語り合う2人の兄弟。兄トマは不治の病に冒され、弟リュックはその兄を看護し、見守る。それより前、冬のパリ。トマは血小板が破壊されていく難病が再発したことを知る。それを機に、彼は長いこと会っていなかった弟リュックのもとを訪ね、病院への付き添いを頼むのだった。これまで2人は、反目し、互いに理解し合うことなく生きてきた。それだけに兄の突然の行動に戸惑いながらも、リュックは彼の頼みを聞き、彼の看護を引き受ける。しかし、病院での治療は想像以上に苦しく、トマは病気と闘う気力を失っていった…。

【クレジット】

監督	パトリス・シェロー	Patrice Chereau	
製作	ピエール・シュヴァリエ	Pierre Chevalier	
原作	フィリップ・ベッソン	Philippe Besson	
脚本	パトリス・シェロー	Patrice Chereau	
	アンヌ＝ルイーゼ・トリヴィディク	Anne-Louise Trividic	
撮影	エリック・ゴートイエ	Eric Gautier	
出演	ブルーノ・トデスキーニ	Bruno Todeschini	トマ
	エリック・カラヴァカ	Eric Caravaca	リュック
	ナタリー・ブトゥフ	Nathalie Boutefeu	クレール
	モーリス・ガレル	Maurice Garrel	海辺で出会う老人
	カトリーヌ・フェラン	Catherine Ferran	主治医
	アントワネット・モヤ	Antoinette Moya	母
	フレッド・ユリス	Fred Ulysse	父
	シルヴァン・ジャック	Sylvain Jacques	ヴァンサン
	ロバンソン・ステヴナン	Robinson Stévenin	病院で出会う青年